何々丸と叫ぶ聲に 津波かとびくつく

漁村古くからの習慣を改めて 何か合圖をと相談

（釜石電話）漁村の古くから習慣として沖に漁に出た船が夜中になつて港に歸つて來ると船子が母船に對して何々丸と叫ぶ事になつてゐるが釜石港海岸通りの人々は津波の後度々輕く微震それに又津波再來との流言に全くおつかなびつくりで居る處に、この船子の呼聲が夜中に風の吹き際でときれ〴〵に歸こへて來るので津波だと丸裸になつて飛出したりその脅えきつた有樣はたの見るめも氣の毒な程笑ひのナンセンスなので市場組合關係者は同情して船子の呼聲を排して何等かの符號をきめて合圖する事に協議してゐる

復興の帆柱

鍬ケ崎盛漁期を俟つて 出漁準備をなす

復興へ！自力で復興へ！と云ふ唯一の指針を目指して宮古町の復興振りは全力を傾注してゐる、あの慘禍を蒙つた宮古町、鍬ケ崎の海岸通りの建物は災害一ケ月後の今日は見違へる程新築されて來てゐる……漁民唯一の生活資となる漁船も自力で建造と云ふモットーの下にそちこちで造られ今では灣内は帆柱が林立し何んとなしに活氣を呈し復興の先陣を承はつたかの樣だ、軈て盛漁期が訪れるであらうが町の魚商家漁師達は一致協力の下に活躍し宮古港の發展を期してゐる、また暫らく休漁してゐた漁師達は出漁準備に餘念がない斯くて漸は復興へ復興へと進んで行く

罹災者 復興貯金

重茂村長の發案賞讃

今次の津波で災害を蒙つた下閉伊郡重茂村罹災民に對し各方面から慰問金品が續々と配給されるが濫費を防ぐため重茂村長は考慮した結果名もふさはしく『罹災者復興貯金』なるものを發案し慰問金として配布された金を全部貯蓄せしめその使途をば建築遭難者の葬式遺族の結婚式等にし村長の認印がなければ拂ひ戻しが出來ぬ樣堅々申合せた復興にからまる美談として各方面から賞讃されてゐる

東京市の小中校 義捐金

東京市の小學校、中等學校の義捐金を十日東京視學課長廣田傳藏氏及富士小學校長上沼久之丞、愛宕高等小學校長中澤留三氏は代表して持參來縣し縣に提出したが右三氏は城南校長三田地氏、山岸校長鳥取氏の案内で十一日午後零時四十五分災害地視察に赴く筈

懐しの郵便物

（小原特派員發□承德にて）早川○隊は錦州を出發してから四十日目で一番の慰めである郵便物が承德の陣中に着いた討伐始まつて以來といふもの居所定まらず四五日滯在の承德にトラック一台に滿載して到着した郵便掛の呼ぶ聲を待つ有樣は陣中でなくては見られぬ涙ぐましい風景であるが、呼ばれて喜んで歸る兵最後まで呼ばれず悲觀してスゴスゴ歸る兵、記者にも廿數通何と嬉しかつた事か渡滿以來の喜びだが中味は内地で二月中差出した分だけであつた、後は警備地についてからとある、又一ケ月間は音信不通になるわけです

脅喝十九件で 二千圓橫領

久喜濱漁組事件 取調べ終る

久慈警察署に於て取調べ中の九戸郡宇部村久喜濱漁業組合前理事中村卯之松（五一）に係る不正事件は九日大体終了し一兩日中送局の模樣となつたが恐喝、詐欺、橫領、業務妨害等二十八件中最も悪辣と見られるものは組合員を恐喝して二十圓、五十圓、百五十圓、四十圓を捲き上げ私腹を肥した十九件此の金額一千八百二十圓に上り外に橫領、詐欺の金額は數百圓に達してゐる

椿咲き初めて 櫻、蕾ふくらむ

釜石地方の天候 やうやく常態

釜石地方一帶の天候もやうやく常態に復しめつきり春めいて來たので一時しほれかけた椿の花もポツ〳〵開き始め八日夜の雨で石應寺、鈴子公園の梅林、櫻並木の蕾もめだつてふくらんで來たが今月中下旬頃から咲き出し復興の春をシンボライズするであらう、巷には早くも復興觀櫻大會等の催し物が計劃されてゐる

天賞堂金塊犯人 安東縣で捕縛さる

年貢の納め時とクソ落ちついた 三十才位、小柄な男

（東電）安東九日發某所着電—關東廳警察は東京警視廳の手配によつて天賞堂の金塊盜取犯人が國境外に逃亡するのを極力警戒中の所果然九日安東縣某所に於て年齡三十才位の小柄の天賞堂犯人と稱する怪漢を逮捕した犯人の氏名は極秘に附されてゐるが平北高等課では日曜日にも拘らず緊張裡に後藤移動警察主任が取調べを行つてゐる犯人と稱する男は『自分は今まで東京で犯した罪は枚擧に遑がなくその金額も四五萬圓を下るまい、親分は東京久松署に檢擧されたので自分は新京へ高飛する積りで東京から逃げて來たが遂に擧げられてしまつた最早年貢の納め時と思ふので全部を自白するからけふ一日だけ考へさせて呉れ』と落着き拂つて居りその大膽さには警官も舌をまいてゐる十日より更に嚴重取調べる筈

騎兵交替部隊 東京を通過南下

熱誠溢るゝ歡送裡に 金井特務曹長挨拶

（東京支局發）盛岡騎兵旅團金井金澤兩特務曹長指揮の渡滿選拔部隊○○名は沿線各地の熱誠溢るゝ歡送をうけつゝ午前七時十分東京驛に到着した。これより先驛ホームには帝國在鄕軍人分會の大野中將始め多數の出迎へがあり早朝に係らず愛國婦人會、國防後援會、婦人聯盟の會員が總出で茶菓の接待をなし長出を觀した列車が到着すると派遣兵一同を代表し金井特務曹長から送迎者に對し挨拶があり同八時二十五分萬歲聲裡に軍用列車は一路南に向つた。指揮官の金井特務曹長は送迎の記者に對し盛岡市民を始め縣民各位の熱誠あふるゝ送迎に對しては只々感激のほかありませんでした、派遣部隊は盛岡部隊の名譽のため又皆樣の熱誠に報ゐるため帝國軍人としての本務を十二分に發揮する覺悟で御座います、どうぞ貴紙を通じてよろしくと語つた

立看板が千二百

けふから本格的な選擧氣分 盛岡市にみなぎる

盛岡市會議員三十六の椅子を覗つて立つた候補者は四十二名で本極りとなつた、眼で見る選擧氣分は街上を忙がしげに自轉車で走る選擧運動員と屋根の下、塀の前に立ち並ぶ立看板から發散して居る、候補者中で制限の四十五枚立てたのはイの一番で名乘りを上げた平井君、市街自動車の高橋君、長町の北君等々で全然立看板を立てぬのもある、仙北町の菊池君はこの前には無看板主義で通したが今度は家の子郎黨が淋しいと騷ぐので今明あたりから立てるといふ、一候補三十枚平均と見て何んと騷々しいこと一千二百枚の看板が市内に立つてるわけだ、看板は地上九尺までと制限されてるので屋根の上に立てゝ巡査さんに叱られた候補がザラにある、次に言論戰の方は流石に社大黨藤田君國社黨水原君、國社黨石川君あたりが連夜各所に奮戰して居るが全然文書戰だけで行く人もある

蘇國發電所 破壞陰謀事件

最高裁判所の公判に附さる

（モスコー九日發聯合）メトロポリタン、ベッカース電氣會社員英人六名の逮捕を含む英露間の國交斷絕とまで發展して全世界注目の的となつてゐるソ國發電所破壞陰謀關係者の公判は來る十二日正午から最高裁判所において開廷されることに決定した右に關し八日夜及び九日朝にかけて正式に控訴狀が關係各被害者に手交された控訴理由は發電所破壞となつてゐるが檢事局ではこれを最高裁判所の管轄の事件として控訴を提起した

反射望遠鏡の十二吋レンズ

日本にはまだないもの 若い天文學者製作

（廣島電話）東亞天文協會廣島支部長として令名ある廣島文理科大學物理學教室の中村鐃（二九）氏は天体望遠鏡の作製に努力してゐたが一年數ケ月に亘る苦心の結果日本にはまだなく全世界にも數へる程しかない優秀なるカセグレン式反射望遠鏡の生命とも云ふべき十二吋レンズの作製に成功した、九日同氏を研究室に訪へば學者らしい極めて謙遜な態度で語る

現在天体觀測に使用されてゐる望遠鏡は屈折望遠鏡と反射望遠鏡の二種類であるが後者は前者に比して取扱ひや手入れの點で少し面倒だが比較的大なるものでも廉價に作製し得るので現在世界を通じて反射望遠鏡時代となつた、そのレンズにはニュートン式、グレゴリー式、カセグレン式等があるが我國の天文臺その他で使用されてゐる望遠鏡は大体ニュートン式である、私が作製したカセグレン式はニュートン式に勝る幾多の優秀なる機能を有してゐるがその作製が非常に困難なのと高價な爲め世界に數へる程しかない、これを私は日本にも一つ欲しいと思つて作製した、場所や材料の選定、レンズの磨方、整形、球面偏球面等に細心の注意を以て時々球面を試驗しつゝ次の仕事に移るのだが殊にカセグレン式の特徴とも云ふべきレンズの中央に穴をあける仕事は最も重大で非常な苦心と優秀なる技術を必要とする、幸ひ難物たるレンズの作製に成功したので目下全体の組立を急いでゐる次第である、私としてはこれを廣島市民の天体研究に資する意味で開放したいと思つてゐる云々

右優秀望遠鏡が一般にデヴューするのは早くて今秋遲ければ來春になる豫定である

兩銀取調べ

檢事局の動靜

盛岡檢事局の銀行事件に關する取調べは愈々急となり九日召喚された椎津東四郎氏は同日夕刻歸宅を許されたが瀨川彌右衞門氏については盛銀との貸借關係多くの疑はしい點ある模樣で同日は午後十一時になつて歸宅を許したが同氏については尙取調べが續けられる模樣である、中村治兵衞氏に關して出頭した愛妾横山ケイ子の訊問は相當の日數を要する模樣である

×

盛岡檢事局では十日午前十時太田弟二郎氏を召喚午後は一時半より中村治兵衞氏の愛妾横山ケイ子の取調べがあつた

清養院婦人會

清養院婦人會は釋尊降誕の日に當る八日北山同院で懇談會を開いた石黑、稻田兩師の講演あり多數の參會者でなか〳〵盛會であつたなほ會の協議により佐々木壽氏を世話役に招聘し會務を執ることにした

全國乘馬大會

盛岡旅團から參加

（東電）全國乘馬大會は九日午前十時から谷津海岸競技場で擧行、澄宮、東久邇宮、竹田宮、北白川大妃同妃宮、李鍵王同妃など各宮殿下の台臨を仰ぎ二百餘名の選手の意氣昂り降雨を衝いて熱戰が繰返され結局榮ある竹田宮盃は將校選手競技優勝佐藤吉彥中尉（騎兵七聯隊）の獲得する所となつて午後六時半盛會裡に散會した

△下士官團体及び個人障碍飛越競技 1、北曹長（騎三）2、飯沼軍曹（士官）3、堀井同（騎二〇）4、柴田同（騎一六）5、望月同（騎一五）6、川崎同（騎二）7、佐藤同（騎二三）8、西村曹長（騎四）9、進藤同（近騎）10、小並同（騎兵校）

△下士官選手二騎並列跳越競技 1、長谷軍曹堀井同（騎二〇）2、飯沼同井上曹長（士官校）3、佐藤軍曹佐藤同（騎二三）4、石川同五十嵐同（騎七）5、大島同高野同（騎九）

△將校選手綜合競技 1、佐藤中尉（騎七）2、秋根少尉（騎四）3、宮尾騎兵大尉（士官校）4、鈴木中尉（騎八）5、小川小尉（騎二三）6、今神少尉（騎二三）7、遠藤少尉（騎九）8、才田中尉（騎二〇）9、酒井少尉（騎一五）10、澤村中尉（騎九）

眼瞼結膜チフテリ

稀な傳染病發生す

市内川原町森平忠（二ツ）は九日十三日町眼科醫田村博士の診斷の結果眼瞼結膜チフテリーと判明當市稀なる傳染病であると

あす・メートル法記念日

市でさかんに宣傳

メートル法公布以來明年を以て十周年を迎へ十年六月三十日限りで官公署學校會社工場等は度量衡施行令に依り强制的にメートル法を實施せねばならないが、明十一日はメートル法公布記念日に當るので市當局では右趣旨を徹底させるため縣並に岩手度量衡研究會度量衡岩手支部の後援を得てポスターチラシを配布し自動車で官公署學校會社工場等を訪問し宣傳印刷物を配布しメートル湯呑みを添付尙度量器計量器販賣店にてメートル湯呑み引換券を付け要所及び販賣店にてチラシの交付（午後一時より三時迄）を行ひメートル法自由計量器の利用では市内四方面町寄物市場の二ケ所に備へ付けの計量所に投票用紙を置き買上商品を計算し記入投票せしめ抽籤にてメートル湯呑みを賞品とす、メートル法の購買を勸獎し買付傳票を作製し小學校兒童より家庭に持參する、又風船に依る宣傳を行ひ赤に白拔きのメートル法實行の紙ポスターを下げて一日飛ばしこれを拾つた人にメートル尺或は湯呑みを授與する

仙臺方面回覽 團体募集

盛岡車掌所で

盛岡車掌所主任主催仙臺滿蒙軍事博覽會見學松島鹽釜遊覽日歸り旅行の團体募集は來る二十三日（日曜）午後五時三十三分盛岡驛より出發する、募集人員百名會費五圓九十錢（小兒三圓十錢）にて午前十時松島着自動車にて瑞巖寺に至り遊覽船に乘船鹽釜に向ひ午後二時仙臺滿蒙軍事博を見學午後十一時二十九分盛岡驛着解散する、申込は電話にても可にして十三番、一二八七番にて受付ける

盛聯名士招待宴

盛岡聯隊區司令部の官民名士招待宴は九日午後六時より公會堂多賀にて開催、中村市長、佐々木縣會議長、市内各中等學校長、各新聞社、各在鄕軍人分會長等約百名を招待宴を極めたが國崎司令官は上京中にて宮原中佐挨拶を述べ中村市長より謝辭あり午後八時半散會した

一哩競馬場 福岡で新設

工費は一萬五千圓

福岡町地內の最も理想地とする地點を選定して一哩競馬場の新設開催は過般開催された二戶牛馬商組合でも乘氣になり組合長松本松藏氏役員がこれが實現に向つて奔走中であつたが、福岡町長川島一郎氏を始め小保內彌之介氏の諸氏も馬産地の同地方として最も適切なる計畫であるとなし數日前是等關係者が小保內氏宅に集合し具体的協議を行つた結果意見の一致を見たので新設場所の選定に當つてゐたが同町字在旅小路が最も理想地となし大体此處に決定し目下技術者に依賴して設計を急いでゐるが工費一萬五千圓の捻出方法は福岡町及び町有志の篤志寄附と二戶牛馬商組合とによる醵出で設計の出來るを待つて更に具体案を練り年內中に着手する運びとなつた

三陸海嘯義捐金（四月九日迄本社扱）

衣類二包四ッ家天主教會　金五圓三十錢錦州憲兵分隊人首大二

累計參千三百四十圓二十一錢也

今明の天氣

北寄の風一時は晴れますが大体曇り空のうすら寒い天氣です

一般に雨又は曇り

今朝六時の全國天氣概況…高氣壓は一は七六四ミリで日本海と北海道を覆ひ外に七六六ミリのものが滿洲北西部と支那中部とにあります低氣壓は銚子沖及び紀洲沖にあり關東地方中部地方は雨內地の西部も曇り所々雨が降り其の他の各地も一般に曇り樺太だけが晴れて居ります

滿洲氣象

（今朝六時盛岡測候所無電受信）

新京	北の疾風	曇	六
開げん	同	同	五
奉天	同	同	七
營口	同	同	六
鞍山	北の和風	同	六
大連	北の疾風	同	八
旅順	同	同	八
天津	北の軟風	同	一〇
新義州	西の軟風	同	八
平壌	同	同	七
仁川	北の軟風	同	九
大泊	南の和風	晴	零下二
札幌	靜穩	曇	三
宮古	北の軟風	同	七
盛岡	同和風	同	五

盛岡氣象

朝の最低溫度攝氏四度五　平年より三度二高い

日中の最高溫度攝氏九度三　平年より一度三低い

東京株式市場

△株況　政局問題は尙一沫の不安を殘してゐるが格別新規材料も乏しく休日中入電の外電は凡て騰りを傳へ低金利樂觀買と共に買込みの反動で諸株一齊に反撥し紡績株は印度の關稅問題に對する懸念があるが週末東株の[illegible]を喰つて崩落を演じた反動で急反撥し鐘紡は六圓四十錢高新鐘三圓三十錢高を告げ砂糖株も凡て一圓內外上向を見せ雜株は郵船二圓高、新潟鐵工、日ロ、九炭、鐵泉何れも一圓內外昂騰し東株は期一圓四十錢高、新東二圓三十錢高と強調に引け

第一部

郵船	[illegible]	｜
同新	[illegible]	｜
東電	[illegible]	當
富士紡	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
鐘紡	[illegible]	△[illegible]
同新寄	[illegible]	
同新引	[illegible]	△[illegible]
日清紡	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
東洋紡	[illegible]	中
同新	[illegible]	△[illegible]
日醬	[illegible]	△[illegible]
日糖	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
臺糖	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
新高	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
明糖	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
鹽糖	[illegible]	△[illegible]
米綿	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
東株	[illegible]	△[illegible]
同新寄	[illegible]	
同新引	[illegible]	△[illegible]

第二部

北炭	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	▲[illegible]
淺野	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
日窒	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
日石	[illegible]	▲[illegible]
同新	[illegible]	▲[illegible]

第三部

南滿	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
王子紙	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
ビール	[illegible]	△[illegible]
同新	[illegible]	△[illegible]
同		
日清粉	[illegible]	｜

短期清算

	高	安	引
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新ビール	｜	[illegible]	[illegible]
新淺野	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新南滿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電燈	[illegible]	[illegible]	[illegible]
王子紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米市場

△米況　休日明けの市場は米

大阪期米市場

	當	中	先
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

委員會の結果待ちにて氣迷ひ深く深川筋、中東筋、地方筋、長袖筋等の買進みに三錢高の四圓三十七錢と手堅く初まり六八錢所に保合株式高に正米筋地場軟派の賣物を消化して四十五錢とじり高を示して引けた

東京絹糸市場

	先		先
一節	[illegible]	六節	[illegible]
二節	[illegible]	七節	[illegible]
三節	[illegible]	八節	[illegible]
四節	[illegible]	九節	[illegible]
五節	[illegible]	十節	[illegible]

横濱生糸市場（單位圓）

	一節	四節
四月限	一七三五	一七四〇
五月限	一七四二	一七四三
六月限	一七五一	一七五二
七月限	一七四九	一七五四
八月限	一七七〇	一七六五
九月限	一七六六	一七六八
十月限	一七六四	一七六六

△現物　外電の穩健を報じ各館一齊に買出動し白十四中D格は前値の六百六十五圓を唱へられたが買人は五圓高の七十圓を主張し買二十一中A格六百七十圓で買進み日本生糸、三井、旭、原等へボツ〳〵出來風情で氣配引締り大体五圓高振合にて商談進捗した成行物百四十俵はD格六百七十圓を期待されてゐる

△清算　外電の良好に賣方の買ひはづしとマバラの押目買檯頭し人氣硬化し各限二三圓高を示し先も堅實步調を辿り六百七十八圓と三圓高引け。現物強調に新規の買物散見し各限十圓內外上向き先限は八十五圓と七圓高に引け

東京正米市場

	一節 寄	引	二節 寄	引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲深川　値合 同樣　標準 變らず

內地米　上米 三三〇　中米 三二〇　下米 三〇〇　平均 三一三

出來高 八五〇〇　藏入 [illegible]　藏出 六六六　在庫米 [illegible]

▲神田川　値合 物により十錢高　標準 變らず

內地米　上米 三三五　中米 三二五　下米 [illegible]　平均 [illegible]

出來高 九一八〇　回着米 [illegible]

岩手四等 二二圓五〇錢

同五等 二二圓三〇錢

日銀帳尻（繰越）△印減

發行	一、〇四八、九九二	△九、[illegible]
準備	四三五、〇六八	｜
預金	[illegible]	一、[illegible]
貸出	七六二、[illegible]	△七六二

海外市況

紐育株式

スチール	三十ドル3/8	7/8高
アナコンダ	七ドル1/2	1/8高

紐育爲替

倫敦	三ドル四一仙15/16	1/8安
上海	二八ドル1/2	1/4安
日本	二一ドル三一仙	六仙安

國債長期（單位錢）

	寄	引
甲第三五	[illegible]	[illegible]
第一回四	｜	｜
三回五	｜	｜
二三年五	[illegible]	[illegible]
二八年四	[illegible]	[illegible]
佛貨四	[illegible]	[illegible]

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。